

51 期環境報告書の修正について

2022 年 9 月 1 日
株式会社ジャステック
品質環境管理室

弊社ホームページに公開済みの 51 期環境報告書の内容に誤りがありましたので、修正版を公開します。修正理由は以下のとおりです。

- ① CO2 排出量算出に用いる排出係数の適用誤り
- ② 名古屋営業所の電力消費量の誤り

環境報告書の修正箇所と修正後の値は、添付の「環境報告書 修正部分抜粋」を参照してください。

資料内の赤色枠の部分が修正箇所です。

修正前後の詳細な値は、添付の「環境報告書 正誤表」を参照してください。

① CO2 排出量算出に用いる排出係数の適用誤り

CO2 排出量算出に用いる排出係数は、本来、年度別の排出係数を使用する必要がありますが、環境報告書の作成を始めた 47 期の排出係数をそのまま使用していました。

年度ごとの排出係数を使用して正しく CO2 排出量を計算するように修正しました。

CO2 排出量は各期約 2%～10%の減少になります。この修正で変更になるのは以下の項目です。

3. 環境保全への具体的取組み

■サプライチェーン排出量

- ・ Scope2
- ・ 合計

② 名古屋営業所の電力消費量の誤り

名古屋営業所がテナントとして入っているビルの管理会社から受領する電力消費量(47 期～51 期)に誤りがありましたので、正しい値を使用して関連する項目を修正しました。

電力消費量は、名古屋営業所では各期約 20～30%の増加となり、会社全体では約 1%の増加となります。

この修正で変更になるのは以下の項目です。

3. 環境保全への具体的取組み

■環境会計のご報告

・環境保全経済効果

当社の経済効果	—	電力消費量の削減
社会全体の経済効果	—	電力消費量の削減
合計		

・環境保全量的効果

総エネルギー量投入量
温室効果ガス排出量

■環境会計の推移

- ・環境保全経済効果

47 期～51 期 当社の経済効果 — 電力消費量の削減

47 期～51 期 社会全体の経済効果 — 電力消費量の削減

47 期～51 期 合計

47 期～51 期 効果とコストの差

・環境保全量的効果

47 期～51 期 総エネルギー量投入量

47 期～51 期 総エネルギー量投入量（売上高百万円あたり）

47 期～51 期 温室効果ガス排出量

47 期～51 期 温室効果ガス排出量（売上高百万円あたり）

■ サプライチェーン排出量

・ Scope2

・ Scope3- カテゴリ 3

・ 合計

以上

3. 環境保全への具体的取組み

環境報告書 修正部分抜粋

環境会計のご報告

報告対象期間：2020年12月～2021年11月（51期）

51期の当社の環境保全活動における費用と効果を『環境会計』としてご報告します。

- 環境保全コスト：今期に環境保全のために投入した投資額と当期費用（貨幣単位）
- 環境保全経済効果：今期の環境保全に対する経済効果（貨幣単位）
- 環境保全量的効果：今期の環境保全に対する量的効果（物量単位）

● 環境保全コスト

単位: 百万円

分類	主な取組の内容		投資額	費用額	合計金額
(1) 事業エリア内コスト	ビル管理会社の分別廃棄への協力 紙ゴミの溶解処理(リサイクル)	前期実績		0.92	0.92
		当期実績		0.76	0.76
		前期からの増減			-0.16
(2) 上・下流コスト	グリーン購入の推進	前期実績			-
		当期実績			-
		前期からの増減			-
(3) 管理活動コスト	ISO14001に基づく環境マネジメントシステム の運用と維持	前期実績		2.95	2.95
		当期実績		2.69	2.69
		前期からの増減			-0.26
(4) 研究開発コスト	ソフトウェア開発における環境配慮設計 環境マネジメントシステムの改善	前期実績		0.96	0.96
		当期実績		0.29	0.29
		前期からの増減			-0.67
(5) 社会活動コスト	環境保全団体等への寄付	前期実績		1.00	1.00
		当期実績		1.00	1.00
		前期からの増減			-
(6) 環境損傷対応コスト	—	前期実績			-
		当期実績			-
		前期からの増減			-
合計		前期実績		5.83	5.83
		当期実績		4.74	4.74
		前期からの増減			-1.10

廃棄物（紙ゴミ）の減少、SDGsへの対応を含む環境目標管理プロセスの見直し終了などにより、コストが前期より減少しました。

● 環境保全経済効果

単位: 百万円

効果の内容		金額
環境保全対策に伴う経済効果 （当社の経済効果）	収益	(特に無し)
		前期実績
		当期実績
	費用節減	前期からの増減
		電力消費量の削減
		コピー用紙購入の削減
		事務用品購入の削減
環境保全効果の経済価値評価 （社会全体の経済効果）	①事業活動に投入する資源に関 する環境保全効果 （投入資源削減に伴うCO2排出回 避額）	前期削減実績
		当期削減実績
		前期からの増減
		電力消費量の削減
	コピー用紙購入量の削減	前期削減実績
		当期削減実績
		前期からの増減
	グリーン購入法適合品購入	前期実績
		当期実績
		前期からの増減
②事業活動から排出する環境負 荷および廃棄物に関する環境保 全効果	廃棄物削減による回避額	前期削減実績
		当期削減実績
		前期からの増減
		合計
合計		前期実績
		当期実績
		前期からの増減

環境保全経済効果における電力消費量、コピー用紙購入および事務用品購入の削減量は基準年*1との比較としております。

環境保全活動の定着により前期より効果が増加いたしました。引き続き環境保全効果を得られるように活動を進めてまいります。

*1 電力消費量、コピー用紙購入料は33期(当社環境マネジメントシステム導入直前)、
事務用品購入の削減は35期(グリーン購入法適合品購入推進活動開始)を基準年としています。

環境報告書 修正部分抜粋

●環境保全量的効果

環境保全効果の分類	環境パフォーマンス指標（単位）	前期実績	当期実績	環境保全効果	
				絶対値比較	原単位比較
①事業活動に投入する資源に関する環境保全効果 (図1のINPUT)	総エネルギー投入量 (MJ)	2,194,636 MJ	1,982,146 MJ	9.68%減少	13.27%減少
	資源投入量 (t)	3.06 トン	1.81 トン	40.70%減少	43.06%減少
②事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する環境保全効果 (図1のOUTPUT 1)	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	230.44 トン	208.13 トン	9.68%減少	13.27%減少
	廃棄物等総排出量 (t)	3.41 トン	3.10 トン	8.99%減少	12.60%減少
③事業活動から産出する財・サービスに関する環境保全効果 (図1のOUTPUT 2)	使用時のエネルギー使用量 (J)				
	使用時の環境負荷物質排出量 (kg) *3	(0.000)削減	(0.000)削減		
	廃棄時の環境負荷物質排出量 (t)				
④その他の環境保全効果	(特に無し)				

*2：業容変化に伴う増加・減少を考慮して、売上高(千円)あたりの値で環境保全効果を比較しています。
(前期実績/前期売上高：当期実績/当期売上高)

*3：開発したシステムの利用による環境保全効果について、環境保全効果が測定可能な一部のシステムについて環境保全効果を計算した参考値です。

①事業活動に投入する資源に関する環境保全効果

・総エネルギー投入量

絶対値比較、原単位比較のどちらも減少しました。これは、リモートワークの拡大で電力使用量が減少したことによるものです。

・資源投入量

絶対値比較、原単位比較のどちらも減少しました。これは、リモートワークの拡大でコピー用紙購入量が減少したことによるものです。

②事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する環境保全効果

・温室効果ガス排出量

絶対値比較、原単位比較のどちらも減少しました。これは、リモートワークの拡大で電力使用量が減少したことによるものです。

・廃棄物等総排出量

絶対値比較、原単位比較のどちらも減少しました。これは、リモートワークの拡大で紙ごみ廃棄量が減少したことによるものです。

環境会計の推移

環境報告書 修正部分抜粋

当社が環境マネジメントシステムの運用を開始してから今年度までの『環境会計』の推移をご報告します。

- 環境保全コスト：環境保全のために投入した投資額と費用（貨幣単位）の推移
- 環境保全経済効果：環境保全に対する経済効果（貨幣単位）の推移
- 環境保全量の効果：環境保全に対する量的効果（物量単位）を把握するための環境パフォーマンス指標の推移

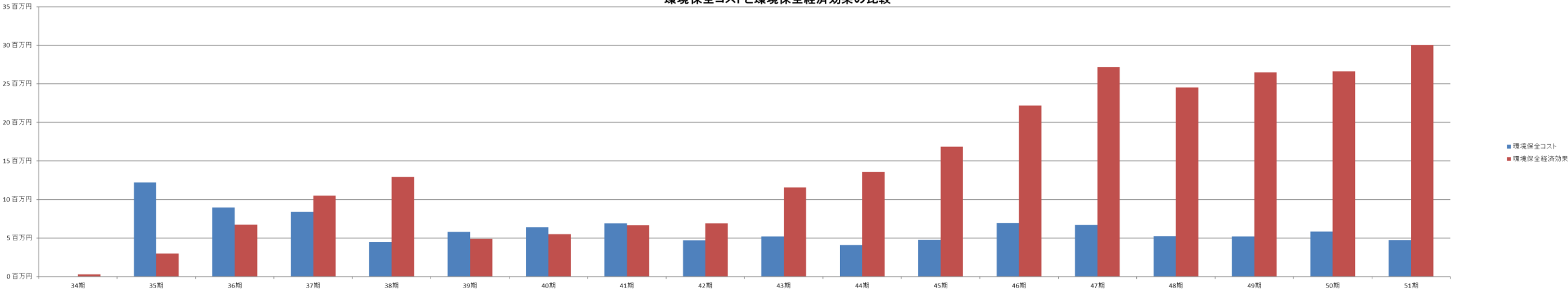
●環境保全コスト		単位：百万円																
分類	主な取組の内容	35期	36期	37期	38期	39期	40期	41期	42期	43期	44期	45期	46期	47期	48期	49期	50期	51期
(1) 事業エリア内コスト																		
－ 1 公害防止コスト	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－ 2 地球環境保全コスト	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－ 3 資源循環コスト	ビル管理会社の分別廃棄への協力 紙ゴミの溶解処理(リサイクル)	3.34	3.34	2.25	2.20	2.50	2.50	1.73	1.94	1.46	1.90	2.14	1.86	1.46	1.16	0.87	0.92	0.76
(2) 上・下流コスト	グリーン購入の推進	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.00	0.00	0.00
(3) 管理活動コスト	ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの構築と運用	6.43	4.08	5.17	1.69	2.07	2.87	3.45	1.73	2.73	1.19	1.59	3.73	3.41	3.00	2.86	2.95	2.69
(4) 研究開発コスト	ソフトウェア開発における環境配慮設計	1.94	1.55	0.46	0.08	0.22	0.05	0.06	0.02	0.03	0.00	0.04	0.38	0.83	0.07	0.48	0.96	0.29
(5) 社会活動コスト	環境保全団体等への寄付	0.50	0.00	0.50	0.50	1.00	1.00	1.70	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
(6) 環境損傷対応コスト	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計		12.21	8.96	8.39	4.48	5.80	6.42	6.93	4.69	5.22	4.10	4.76	6.96	6.70	5.23	5.21	5.83	4.74

●環境保全経済効果		単位：百万円																				
効果の内容			33期(基準年) ^{※1}	34期	35期	36期	37期	38期	39期	40期	41期	42期	43期	44期	45期	46期	47期	48期	49期	50期	51期	
環境保全対策に伴う経済効果 (当社の経済効果)	収益	(特に無し)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	0.00	
	費用節減	電力消費量の削減	—	0.16	2.10	3.58	4.99	5.21	0.11	1.04	2.20	2.89	6.28	7.67	9.18	12.06	15.73	13.04	14.17	14.22	16.91	
		コピー用紙購入の削減	—	0.11	0.47	1.60	2.07	2.25	1.55	1.40	1.27	1.72	2.25	2.67	3.23	3.83	4.19	4.05	4.40	4.58	4.96	
		事務用品購入の削減	—	—	—	0.66	2.01	3.94	2.88	2.43	2.44	1.28	1.30	1.16	1.92	3.14	3.37	3.87	4.05	3.93	3.83	
環境保全効果の経済価値評価 (社会全体の経済効果)	①事業活動に投入する資源に関する環境保全効果 (投入資源削減に伴うCO2排出回避額)	電力消費量の削減	—	0.02	0.32	0.54	0.75	0.79	0.02	0.16	0.33	0.44	0.95	1.16	1.39	1.82	2.38	1.97	2.14	2.15	2.56	
		コピー用紙購入の削減	—	0.02	0.09	0.31	0.40	0.43	0.30	0.27	0.24	0.33	0.43	0.51	0.62	0.74	0.80	0.78	0.84	0.88	0.95	
		グリーン購入法適合品購入	—	—	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	
	②事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する環境保全効果	廃棄物削減による回避額	—	—	—	—	0.27	0.31	0.03	0.18	0.18	0.25	0.34	0.39	0.48	0.58	0.63	0.63	0.70	0.70	0.74	
		③事業活動から産出する財・サービスに関する環境保全効果	開発システムの環境貢献額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	
			※詳細測定方法検討中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計			0.00	0.31	3.00	6.72	10.50	12.94	4.89	5.48	6.67	6.92	11.56	13.57	16.83	22.19	27.12	24.36	26.32	26.47	29.96

効果とコストの差		0.00	0.31	△ 9.21	△ 2.24	2.12	8.46	△ 0.91	△ 0.93	△ 0.25	2.24	6.34	9.47	12.07	15.22	20.42	19.13	21.11	20.64	25.22
----------	--	------	------	--------	--------	------	------	--------	--------	--------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

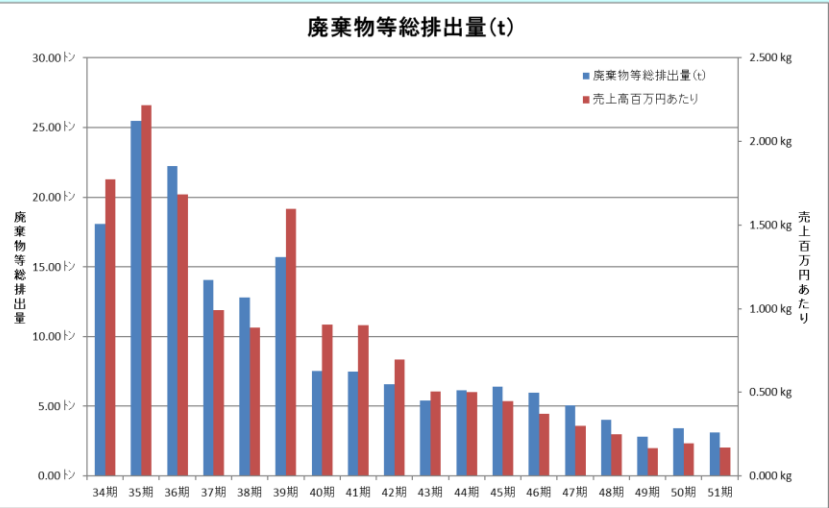
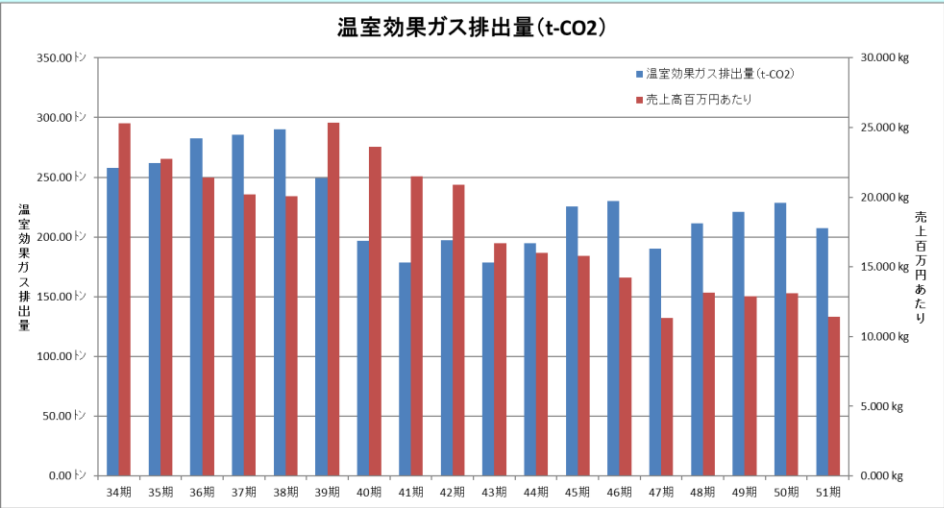
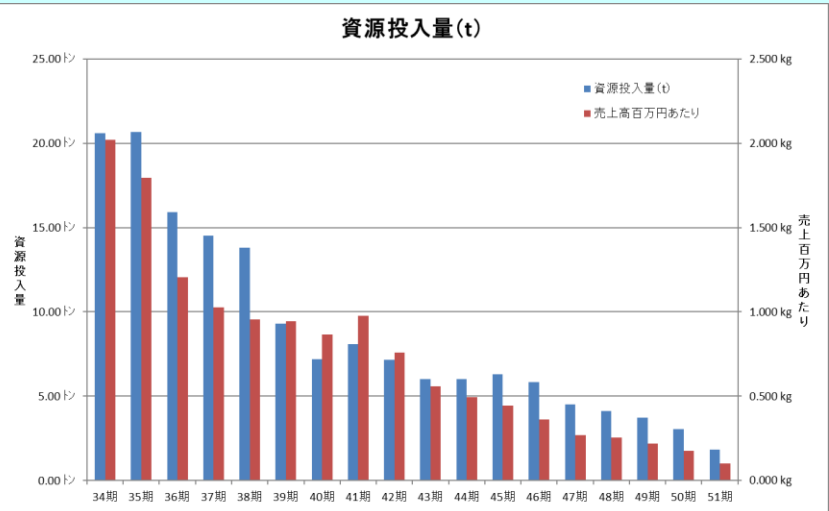
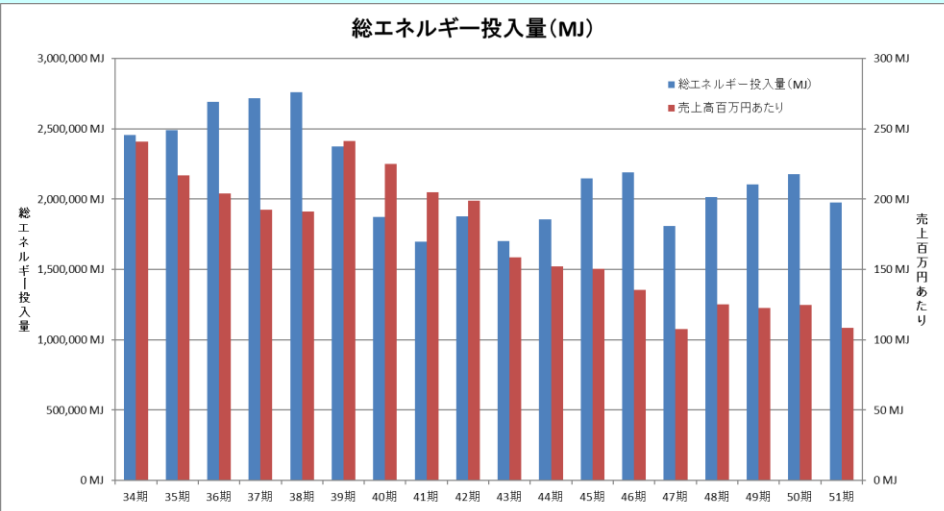
*1 電力消費量の削減、コピー用紙購入の削減、および事務用品購入の削減については、基準年からの削減量としています。
ただし事務用品購入の削減は、グリーン購入法適合品購入推進のために測定を開始した35期を基準年としております。

環境保全コストと環境保全経済効果の比較



●環境保全量的効果

環境保全効果の分類		環境パフォーマンス指標（単位）	33期(基準年)	34期	35期	36期	37期	38期	39期	40期	41期	42期	43期	44期	45期	46期	47期	48期	49期	50期	51期
①事業活動に投入する資源に関する環境保全効果 (図1のINPUT)	総エネルギー投入量（MJ）		2,606,659 MJ	2,455,672 MJ	2,491,996 MJ	2,690,474 MJ	2,719,008 MJ	2,761,297 MJ	2,375,892 MJ	1,874,311 MJ	1,699,027 MJ	1,877,101 MJ	1,703,243 MJ	1,855,422 MJ	2,147,512 MJ	2,191,846 MJ	1,818,198 MJ	2,036,646 MJ	2,124,137 MJ	2,194,636 MJ	1,982,146 MJ
		売上高百万円あたり	243.045 MJ	240.752 MJ	216.695 MJ	203.932 MJ	192.265 MJ	191.146 MJ	241.379 MJ	225.007 MJ	204.850 MJ	198.951 MJ	158.787 MJ	152.343 MJ	150.428 MJ	135.600 MJ	108.233 MJ	126.437 MJ	123.979 MJ	125.753 MJ	109.065 MJ
	資源投入量（t）		22.49 トン	20.61 トン	20.65 トン	15.92 トン	14.53 トン	13.80 トン	9.30 トン	7.20 トン	8.10 トン	7.17 トン	6.00 トン	6.02 トン	6.32 トン	5.82 トン	4.53 トン	4.12 トン	3.72 トン	3.06 トン	1.81 トン
		売上高百万円あたり	2.097 kg	2.021 kg	1.796 kg	1.207 kg	1.027 kg	0.955 kg	0.945 kg	0.865 kg	0.977 kg	0.760 kg	0.559 kg	0.494 kg	0.442 kg	0.360 kg	0.269 kg	0.255 kg	0.217 kg	0.175 kg	0.100 kg
②事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する環境保全効果 (図1のOUTPUT1)	温室効果ガス排出量（t-CO2）		273.70 トン	257.85 トン	261.66 トン	282.50 トン	285.50 トン	289.94 トン	249.47 トン	196.80 トン	178.40 トン	197.10 トン	178.84 トン	194.82 トン	225.49 トン	230.14 トン	190.91 トン	213.85 トン	223.03 トン	230.44 トン	208.13 トン
	廃棄物等総排出量（t）	売上高百万円あたり	25.520 kg	25.279 kg	22.753 kg	21.413 kg	20.188 kg	20.070 kg	25.345 kg	23.626 kg	21.509 kg	20.890 kg	16.673 kg	15.996 kg	15.795 kg	14.238 kg	11.364 kg	13.276 kg	13.018 kg	13.204 kg	11.452 kg
			18.20 トン	18.08 トン	25.48 トン	22.22 トン	14.04 トン	12.80 トン	15.71 トン	7.53 トン	7.48 トン	6.56 トン	5.42 トン	6.12 トン	6.38 トン	5.98 トン	5.04 トン	4.02 トン	2.82 トン	3.41 トン	3.10 トン
		売上高百万円あたり	1.697 kg	1.773 kg	2.215 kg	1.685 kg	0.993 kg	0.886 kg	1.596 kg	0.904 kg	0.902 kg	0.695 kg	0.505 kg	0.503 kg	0.447 kg	0.370 kg	0.300 kg	0.249 kg	0.165 kg	0.195 kg	0.171 kg
③事業活動から産出する財・サービスに関する環境保全効果 (図1のOUTPUT2)	使用時のエネルギー使用量（J）																				
	使用時の環境負荷物質排出量（t）							(4.93トン削減)	(0.33トン削減)	(0.32トン削減)	(0.30トン削減)	(1.37トン削減)	(1.51トン削減)	(1.51トン削減)	(0.0004トン削減)	(0.0009トン削減)	(0.0004トン削減)	(0.0000トン削減)	(0.0000トン削減)	(0.0000トン削減)	(0.0000トン削減)
	廃棄時の環境負荷物質排出量（t）																				
④その他の環境保全効果	(特に無し)																				



■ サプライチェーン排出量

環境報告書 修正部分抜粋

当社では、34期の環境マネジメントシステム導入以来、電気の使用による間接排出(Scope2)を計測し、目標値を定めて削減活動に取り組んでまいりました。

さらなる改善の余地を探るため、Scope3を含めたサプライチェーン排出量を管理項目とする取り組みとして、まずはデータの測定・算出を47期から開始しております。

● 当社サプライチェーン排出量算出結果

当社サプライチェーン排出量算出結果			単位：t-CO2				
スコープ	カテゴリ	名称	47期	48期	49期	50期	51期
Scope1	-	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	-	-	-	-	-
Scope2	-	他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出	247.82	269.47	274.30	276.07	242.58
Scope3	1	購入した製品・サービス	30.34	26.57	27.43	14.71	11.72
	2	資本財	36.63	192.12	106.02	11.22	252.63
	3	Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	17.88	20.03	20.95	21.58	19.49
	4	輸送、配送(上流)	22.45	23.34	23.36	22.98	16.98
	5	事業から出る廃棄物	9.75	3.09	2.88	0.64	4.76
	6	出張	188.50	177.99	167.77	122.51	99.90
	7	雇用者の通勤	266.61	278.74	269.12	295.35	235.36
	8	リース資産(上流)	-	-	-	-	-
	9	輸送、配送(下流)	-	-	-	-	-
	10	販売した製品の加工	-	-	-	-	-
	11	販売した製品の使用	-	-	-	-	-
	12	販売した製品の廃棄	-	-	-	-	-
	13	リース資産(下流)	-	-	-	-	-
	14	フランチャイズ	-	-	-	-	-
	15	投資	-	-	-	-	-
	-	その他	-	-	-	-	-
合計			819.99	991.35	891.83	765.06	883.44

※当社およびサプライチェーンからのCO2排出が無い、または無視できると考えられる項目は、「-」としております。

サプライチェーンとは、原料調達・製造・物流・販売・廃棄等、一連の流れ全体をいい、そこから発生する排出量をサプライチェーン排出量と呼んでいます。サプライチェーン排出量は次の3つで構成されています。

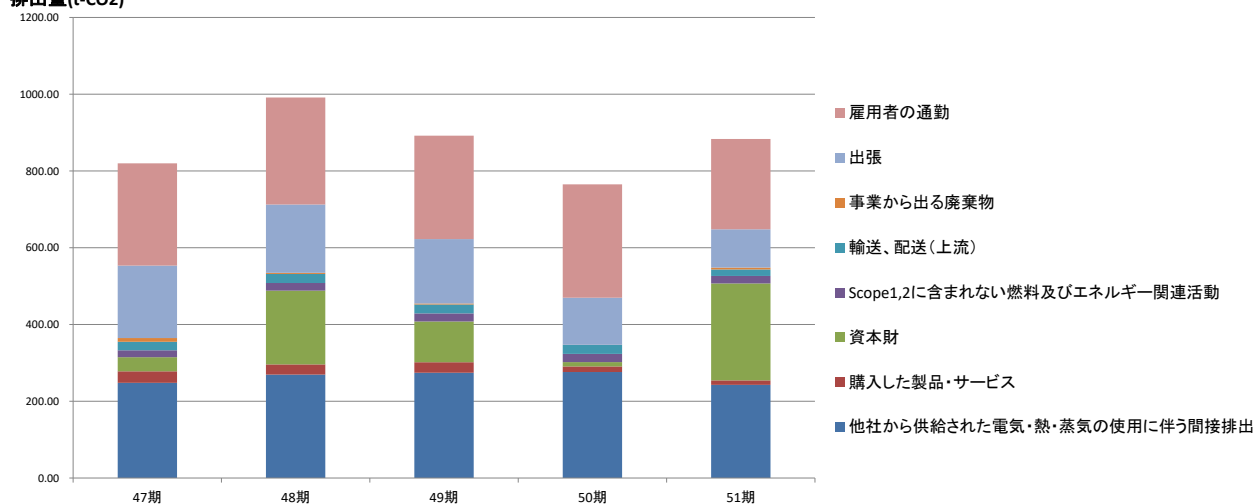
・Scope1：直接排出量
自社の燃料の使用に伴う排出

・Scope2：エネルギー起源間接排出量
他社で生産されたエネルギーの使用(主に電力)に伴う排出

・Scope3：その他間接排出量
上下流の輸送や雇用者の通勤など、算定事業者の活動に関連する他社の排出

サプライチェーン排出量推移

排出量(t-CO2)



リモートワークの拡大で、「他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出」が 29t-CO₂、「雇用者の通勤」による排出が 60t-CO₂、前期より減少しました。テレビ会議利用促進で「出張」による排出が前期より 23t-CO₂減少しました。一方、大阪営業所移転等で「資本財」に関わる排出が前期より 241t-CO₂増加しました。結果として、全体の排出量は 123t-CO₂増加しました。

環境報告書 正誤表

項目					誤	正	単位	
3. 環境保全への具体的な取り組み	■ 環境会計のご報告	環境保全経済効果 (ページ6)	当社の経済効果	電力消費量の削減	前期削減実績	14.35	14.22	百万円
					当期削減実績	16.97	16.91	百万円
					前期からの増減	+2.62	+2.69	百万円
			社会全体の経済効果	電力消費量の削減	前期削減実績	2.17	2.15	百万円
					当期削減実績	2.57	2.56	百万円
					前期からの増減	+0.40	+0.41	百万円
		合計	前期削減実績	26.62	26.47	百万円		
			当期削減実績	30.02	29.96	百万円		
			前期からの増減	+3.40	+3.48	百万円		
			環境保全量的効果 (ページ7)	総エネルギー量投入量	前期実績	2,175,678	2,194,636	MJ
		当期実績			1,973,959	1,982,146	MJ	
		効果 絶対値比較			-9.27%	-9.68%	%	
		効果 原単位比較			-12.88%	-13.27%	%	
	温室効果ガス排出量	前期実績		228.45	230.44	t-CO2		
		当期実績		207.27	208.13	t-CO2		
		効果 絶対値比較		-9.27%	-9.68%	%		
		効果 原単位比較		-12.88%	-13.27%	%		
■ 環境会計の推移	環境保全経済効果 (ページ8)	当社の経済効果	電力消費量の削減	47期	15.78	15.73	百万円	
				48期	13.19	13.04	百万円	
				49期	14.31	14.17	百万円	
				50期	14.35	14.22	百万円	
				51期	16.97	16.91	百万円	
		社会全体の経済効果	電力消費量の削減	47期	2.39	2.38	百万円	
				48期	1.99	1.97	百万円	
				49期	2.16	2.14	百万円	
				50期	2.17	2.15	百万円	
				51期	2.57	2.56	百万円	
		合計	47期	27.18	27.12	百万円		
			48期	24.53	24.36	百万円		
			49期	26.49	26.32	百万円		
			50期	26.62	26.47	百万円		
			51期	30.02	29.96	百万円		
		効果とコストの差	47期	20.49	20.42	百万円		
			48期	19.30	19.13	百万円		
			49期	21.28	21.11	百万円		
			50期	20.79	20.64	百万円		
			51期	25.29	25.22	百万円		
	環境保全量的効果 (ページ9)	総エネルギー量投入量	47期	1,810,238	1,818,198	MJ		
			48期	2,015,356	2,036,646	MJ		
			49期	2,103,239	2,124,137	MJ		
			50期	2,175,678	2,194,636	MJ		
			51期	1,973,959	1,982,146	MJ		
		総エネルギー量投入量 売上高百万円あたり	47期	107.759	108.233	MJ		
			48期	125.115	126.437	MJ		
			49期	122.760	123.979	MJ		
			50期	124.666	125.753	MJ		
			51期	108.614	109.065	MJ		
		温室効果ガス排出量	47期	190.08	190.91	t-CO2		
			48期	211.61	213.85	t-CO2		
			49期	220.84	223.03	t-CO2		
			50期	228.45	230.44	t-CO2		
			51期	207.27	208.13	t-CO2		
		温室効果ガス排出量 売上高百万円あたり	47期	11.315	11.364	t-CO2		
			48期	13.137	13.276	t-CO2		
			49期	12.890	13.018	t-CO2		
			50期	13.090	13.204	t-CO2		
			51期	11.405	11.452	t-CO2		
■ サプライチェーン排出量	当社サプライチェーン 排出量算出結果 (ページ10)	Scope2	47期	252.02	247.82	t-CO2		
			48期	280.32	269.47	t-CO2		
			49期	287.56	274.30	t-CO2		
			50期	295.45	276.07	t-CO2		
			51期	266.60	242.58	t-CO2		
		Scope3-カテゴリ3	47期	17.80	17.88	t-CO2		
			48期	19.80	20.03	t-CO2		
			49期	20.75	20.95	t-CO2		
			50期	21.39	21.58	t-CO2		
			51期	19.33	19.49	t-CO2		
	合計	47期	824.11	819.99	t-CO2			
		48期	1001.98	991.35	t-CO2			
		49期	904.89	891.83	t-CO2			
50期		784.26	765.06	t-CO2				
51期		907.29	883.44	t-CO2				